

## 個別注記表

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定額法を採用しています。
- ② 無形固定資産 定額法を採用しています。

(2) 計算書類作成のための重要な事項

① リース取引の処理方法

リース取引については、賃貸借取引に係る方法により、支払リース料を費用処理しています。  
なお、未経過リース料の総額は 1,197,210円であります。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表等に関する注記

(1) 減価償却累計額の金額

- ① 有形固定資産の減価償却累計額 87,437,820円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式	10,200株	—	—	10,200株